



千代田

No.149

2020

1.25

議会だより



令和元年12月定例会

特集取材（災害について）	P.3
議案の質疑	P.4
町へ要望書を提出	P.5
子ども議会	P.6
議会報告会・意見交換会	P.8
一般質問　そこが聞きたい	P.9
視察研修レポート	P.18
委員会のうごき	P.20



QRコードを読み込むと、議会ホームページが開けます

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より私ども議会の活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り、議員一同心より感謝申し上げます。

昨年は、台風19号の上陸により、関東地方や東北地方に記録的な豪雨をもたらし、本町でも、新谷田川放水路の越水により、床上浸水などの被害が発生し、町が設置した避難所に多くの町民が避難を余儀なくされました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。この災害によりまして、改めて災害に対する意識の大切さを認識したところであります。

今年は、都内を中心とした各地において「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。このオリンピックによる経済効果は30兆円を超えるとも言われており、個人消費の活発化や雇用ニーズが高まるなどの様々な効果が期待されております。

また、地方創生の推進により、人の交流促進、活力溢れた地域社会の実現と、新規工業団地の進展、そして商業施設の誘致、利根川新橋建設の促進など、魅力あるまちにするためには、積極的に進めていかなければなりません。

私たち全議員は、ご期待に応えられるよう、町と連携し、皆様の声に耳を傾け、頑張る所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年も皆様にとりまして、みのり多い年になりますよう心からご祈念申し上げ、ご挨拶いたします。

千代田町議会議長 高橋 祐二

◎総務産業常任委員会

委員長	柿沼 英己
副委員長	森 雅哉
委員	細田 芳雄
	襟川 仁志
	橋本 和之

◎文教民生常任委員会

委員長	川田 延明
副委員長	大澤 成樹
委員	青木 國生
	小林 正明
	大谷 純一
	酒巻 広明

議長	高橋 祐二
副議長	川田 延明



命を守る行動がとれましたか？

令和元年10月12日(土) 台風19号本町襲来

町民の声を聞いてみました

避難した人

- 孫が小さいので逃げました。
- 車ごと避難できるのでジョイフル本田の2階へ避難しました。
- 足腰が悪いので早めに避難しました。

避難しなかった人

- 自分の家が高台なので、利根川が切れても大丈夫だと思った。
- スーパー堤防の利根川が切れるとは思わなかった。
- もし、利根川が切れて家が流されたら、住宅ローンが残るので助かりたいとは思わなかった。



翌日の渡船場付近

今後に活かすこと

災害は地震と水害に分けられます

①災害発生から行政の救助が来るまでに72時間とされています。

普段から家族全員の飲み水・食料を確保しておきましょう。

②地震の場合は家屋が倒壊し、火災になっても消防車がすぐに来てくれるとは限りません。

阪神・淡路大震災のときは放任火災といって手がつけられない状態で何日も燃え続けました。

③水害の時は利根川が切れるかも知れない、と思うことです。

東日本大震災で防潮堤があるから大丈夫と思って避難しなかった人はどうなりましたか。

④水害の時は本町以外の場所で避難できる親戚や友人宅をあらかじめ決めておいてください。

利根川が決壊したら、本町のどこへ行っても水浸しだからです。

普段から隣近所と情報を共有し、家族と避難する手順を考えておきましょう

災害について町と対応を協議しました

実施日 令和元年12月13日(金)

議員 国土交通省に対し、利根川中洲の砂利を掘削する要望ができないか。

議員 利根川河川敷の土砂やごみをどう処理するのか。

執行部 国や県に要望を出しました。

執行部 町民の方には町外に身を寄せる場所の確保をお願いしたい。

執行部 行政だけでは限界があり、自主防災組織や隣近所で自分の身を守ったうえで、お年寄りの確認をしていただけるとありがたい。

昨年1月に議会でも千代田町議会災害対策要綱を策定しましたが、今回の台風19号で様々な課題を発見し、今後に生かしたいと思います。

令和元年
12月定例会
12/6 ▶ 12/13
(8日間)

本 会 議
6日 一般質問
9日・13日 議案審議他
常任委員会
10日 総務産業
11日 文教民生

令和元年第4回議会定例会が、
12月6日から13日までの8日間の
会期で開かれ、規約変更、令和元
年度一般会計補正予算他について
慎重に審議を行いました。また、
8名の議員が一般質問に立ち、町
の考えについて質問しました。

その他の議案
について

主な質疑

千代田町会計年度
任用職員の給与及
び費用弁償に関す
る条例の制定

問 役場職員の雇用・
給与形態は。社会保険
の加入状況は。

答 正職員・臨時職員・
パート職員（短時間勤
務・嘱託職員です。給
与は正職員・臨時職員
が月給制で、その他職
員は時間給です。社会
保険は週20時間以上勤
務する職員は加入して
います。

問 約2,000万円
のコスト増になるが職
員の働き方に変化はあ
るのか。

答 今以上に責任感を
持つて職務遂行しても

raitaitaiです。

令和元年度一般会計補正予算
(第4号)

主な質疑

土木費 市町村道
路整備事業
3,330万円追加

問 都市計画道路、未
買収地の状況と道路改
良費の中に補償費も含
まれているか。

答 未買収地の解決に
は至っていません。物
件補償費は含まれた金
額です。

土木費 街路樹管
理委託事業
約78万円追加

問 台風19号による倒
木等の予算も計上され
ているか。



埋蔵文化財試掘調査

答 含まれていません。
一部被害については年
間管理受託業者へお願
いしました。

教育費 文化財保
護事業
約30万円追加

問 埋蔵文化財整理事
業の試掘場所は。

答 新福寺地内で2カ
所です。今後周辺で1
カ所、想定されることか
ら3カ所分の予算です。

審議議案と議員の賛否 (第4回定例会)

上程された議案・概要・結果	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	襟川仁志	小林正明	柿沼英己	細田芳雄	青木國生	高橋祐二	議決結果 (賛成：反対)
規約変更													
群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議 ◇【群馬東部水道企業団における常勤の職員に係る「退職手当の支給事務」の共同処理の開始等により組合規約の変更を行うため】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
条例制定													
千代田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 ◇【会計年度任用職員制度の導入にあたり、給与及び費用弁償に関する規定を設ける必要があるため】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
条例の一部改正等													
千代田町職員の給与に関する条例 ◇【人事院勧告及び群馬県人事委員会勧告を受け、本町においても国及び県に準じて給料表及び期末手当、勤勉手当の支給月数などの改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
令和元年度 補正予算													
一般会計 (第4号)													
◇【約1億298万円を追加し、総額約49億3,864万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
国民健康保険特別会計 (第2号)													
◇【約299万円を追加し、総額約14億1,556万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
後期高齢者医療特別会計 (第1号)													
◇【約6万円を減額し、総額約1億2,188万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
介護保険特別会計 (第3号)													
◇【約17万円を追加し、総額約10億3,666万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
下水道事業特別会計 (第2号)													
◇【約2万円を追加し、総額2億3,759万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)
人 事													
千代田町教育委員会の委員の任命の同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意 (11:0)
◇【再任：増田秀紀氏 (赤岩地区) 任期4年】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請 願													
前橋地方裁判所太田支部での労働審判実施を求める意見書の提出を要請する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択 (11:0)
意見書の提出													
前橋地方裁判所太田支部での労働審判実施を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します (○は賛成、×は反対)

「要望書を町長へ提出しました！」

町行政施策の推進や課題解決に向け県外視察及び管内視察をして、調査・研究を行いました。

今年度は「生活環境委員会」との意見交換会をおこない、現状や課題を把握しました。また、委員会における執行部との意見交換においては、現状や町の考え方を伺いました。

両常任委員会として、町行政施策の進展に寄与することを目的として委員会ごとに意見集約をおこない、議会として町に対し要望書を提出しました。

●総務産業常任委員会要望事項

・災害対応について

- (1) 災害時における町民への避難指示の周知徹底
- (2) 国や県へ防災減災の更なる国土強靱化について要望すること。

●文教民生常任委員会要望事項

・施設の機能整備について

- (1) 小・中学校の体育館にエアコンを設置すること。
- (2) 教育委員会が所管する施設のトイレを改修すること。



議長・両常任委員長より町長へ提出

発議

労働審判は、迅速な紛争解決手段として評価が高い制度であるが、現在群馬県内においては、前橋地方裁判所本庁のみで行われている。前橋地方裁判所太田支部管内は、人口も多く外国人労働者の割合が高いことから、労働問題が多く発生している。そのため、太田支部において本庁に匹敵する労働審判の需要が見込まれることから、太田支部において労働審判手続きの実施を求めるもの。

採決の結果、全会一致で「労働審判実施を求める意見書の提出」が可決されました。

可決

総務産業常任委員長より議会へ報告があり採決され、
発議第1号が提出されました。

・提出者 弁護士法人モッキンバード法律事務所
大泉支部 弁護士 大塚 晃央氏
・紹介議員 大澤 成樹
・付託先 総務産業常任委員会

前橋地方裁判所太田支部での労働審判実施を求める
意見書提出を要請する請願（令和元年請願第1号）

人事案件

千代田町教育委員に同意

任期満了に伴う千代田町教育委員の任命について、
同意を求める議案が提出され、同意しました。

増田 秀紀 氏
(千代田町大字赤岩 再任)



子ども議会

11月6日(水)に子ども議会が開催されました。
千代田中学校3年生の12名が“子ども議員”となり、中学生ならではの視点で、町への質問や意見をしました。その一部を紹介します。



中学生議員、議場で大活躍！

今後の千代田町について

1組
根岸愛花



Q ジョイフル本田西側の封鎖されている道は開通する予定があるのか。

A ジョイフル本田西側の商業施設へ出店者が決定し、お店が開店するタイミングに合わせて、来客者が便利に通行できるよう、開通する予定です。

体験しないと分からない緊張があってドキドキしました。

議席番号
04

都市公園及び社会体育施設の使用料改定について

1組
阿部竜弥



Q 社会体育施設使用料が改定されたのはなぜか。改定されたことで利用者数の変化はあったのか。

A 負担すべき人から相応の負担をいただくために改定しました。利用者数に大きな変化はありません。なお、中学生の皆さんが学校行事等で使う場合には今まで通り無料で使用することができます。

とても緊張したけど、良い経験になりました。

議席番号
01

千代田町の公共機関のバリアフリー化について

2組
海保翔大



Q 町内の学校や体育館等、公共施設にエレベーターを設置することについての考えは。

A 公共施設へのエレベーターの設置は、バリアフリー化を推進する上で、大変重要であると認識しています。建物の建て替えや施設の大規模改修の際には設置を検討する必要があると考えています。

緊張しましたが、貴重な体験ができて良かったです。

議席番号
05

避難所の設備について

1組
小島大輝



Q 西地区の避難所になっている町民体育館には冷暖房がない。町民体育館にも冷暖房設備を設置してはどうか。

A 町民体育館など冷暖房設備がない施設を長期間避難所として使用しなければならなくなった場合、人命にかかわる時には、移動式の空調機器をリースで設置したいと考えています。

このような体験をして、良い経験になりました。

議席番号
02

漢検と数検について

2組
川島優奈



Q 現在、英検は無料で受験できるが、漢検と数検の受験料を補助することについてどう考えているか。

A 受験料を無料化することで学習意欲や学力の向上といった効果もあります。漢検・数検の受験料補助について費用対効果などを検証し、今後検討していきたいと考えています。

緊張しましたが貴重な体験ができました。

議席番号
06

財政について

1組
坂本 魁



Q 町の歳入総額のうち税金、地方交付税交付金、国庫支出金、地方債の割合はどのくらいか。

A 令和元年度当初予算の歳入割合は、町税が47.6%、地方交付税が11.0%、国庫支出金が7.6%、地方債が5.2%となっています。自主財源を増やし、安定した財政基盤を作っていきたいと考えています。

貴重な体験ができて良かったです。

議席番号
03



高橋町長



子ども議員と町執行部



子ども議員と町議会議員

高橋議長あいさつ

質問内容を拝見させていただき、町の将来についての希望、疑問に思うことが質問されており、率直な内容で素晴らしいと感心しています。町や議会に興味を持ってもらい、一緒になって町を作って行ければと思います。また、協力いただいた先生方ありがとうございました。



新橋の建設について

3組
田沼尚歩

Q かなり前から利根川に新橋を作る計画を聞いている。新橋を建設する理由が聞きたい。



A 慢性的な交通渋滞の解消と災害時における緊急輸送道路としての役割などを期待しています。国や県に対し、利根川新橋建設に向けた要望を毎年行っています。

少し失敗してしまったけど、とてもいい体験になりました。

議席番号
10

米作りの未来について

2組
寺島 涼

Q 日本人の米離れが指摘されているが、今後の米作りについてどのように考えているか。



A 意欲のある農業者に対し、群馬県やJAといった関係機関と連携をとりながら、技術的な支援や農業機械の補助金でも支援していきたいと考えています。

めったに入ることのできない議場だったので、すごく貴重な体験でした。

議席番号
07



江原子ども議長

ハザードマップの看板について

3組
松山力生

Q 町民の防災意識を高めるために町内の公園や施設にハザードマップの看板を設置してはどうか。



A 町内のいたるところに水位を知らせる看板を設置し、利根川の洪水時に最大でどのくらいまで浸水するかをお知らせして、避難の参考にしてもらうことを考えています。

緊張しましたが、とてもいい経験になりました。

議席番号
11

飲食店が少ないことについて

3組
川邊 凜

Q 町内の飲食店が少ないと感じる。飲食店を増やそうと計画しているのか知りたい。



A 一部の区域に限られますが、開業などに係る費用の支援をしています。また、現在営業している飲食店に継続的に営業してもらうことも大変重要だと考えています。

貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

議席番号
08



小島子ども副議長

道路整備について

2組
江原綾菜

Q ジョイフル本田付近の道路が凸凹になっている。道路の補修を検討してもらいたい。



A 危ないと思われるところがあったら、親御さんや先生などを通じて町へ連絡してもらえれば、県道の場合は館林土木事務所に道路を修繕してもらうよう連絡し、対応します。

議長という大役でしたが、とてもいい経験になりました。

議席番号
12

千代田町からの交通手段について

3組
竹内真帆

Q 車に乗れない人たちが住みやすい町になるよう、バスの本数を増やしてほしい。



A 利用者の方からの意見やバスの乗降者数に応じて、路線や時刻表の見直しを行い、より利用者の方が利用しやすいバスの環境整備を行っていききたいと思います。

たくさん間違えたけれど、貴重な体験ができました。

議席番号
09

川田副議長講評



緊張した場面もあったかと思いますが、大変素晴らしい一般質問でした。リーダーシップを持った、町民のことを思う優しい人になって町の発展に寄与してもらえればと思います。これからも頑張ってください。



岡田教育長

第7回「議会報告会」を開催しました

みなさんの**ご意見**に答えます

令和元年11月9日(土) コスメ・ニスト千代田町プラザ講義室
午後6時30分～ 第1部 活動報告会 第2部 意見交換会



● 第1部 活動報告会 ●

ふれあいタウンちよだ商業用地について

町民 ふれあいタウンちよだ商業用地に雑草が生い茂っている。たばこのポイ捨てやハチの巣、ごみの不法投棄などが心配で何とかしてほしい。

議員 誘致活動においても分譲地が常にきれいな状態が望ましいと考えます。町へ管理等、徹底するようこれからも要望していきます。

交通安全対策について

町民 道路標示が消えている箇所が非常に多い。

議員 町へ状況を報告し対応していきます。



消えかかった止まれの道路標示

● 第2部 意見交換会 ●

防災・減災について

町民 公民館や集会所などに災害時に使える井戸を掘ってはどうか。

議員 各行政区に井戸を掘ると莫大な費用がかかります。しかし、命はお金には代えられないので協議し町へ要望していきます。また、町では自宅等に井戸がある方へ災害時に協力してもらえ方の登録を行っています。

町民 2年に一度、行われる町の防災訓練を体験することは非常に良いことだと思う。

議員 区長や各種団体の協力のもと各地域でも訓練ができれば良いと思います。

千代田町生活環境委員会との意見交換会を開催しました

住民一人ひとりの意識が大切!!

令和元年12月4日(水) 千代田町役場3階全員協議会室
午後1時30分～



1. ごみの減量化について

委員 生ゴミなどは水分が多く含まれている。乾燥させるなどして重量を減らすことはできないか。

議員 町では生ゴミ処理機器を購入する方に対し、購入費の一部補助を行っています。しかし、大切なのは町民一人ひとりの意識を変える必要があると思います。

議員 3区(桧内)のごみステーションに監視カメラが設置されているが効果は。

委員 不法投棄などもなく、ごみステーションがきれいになりました。



監視カメラが設置されているごみステーション3区(桧内)

2. ごみステーションについて

委員 ルールを守らない方がいるので、住民にマナーを守るよう啓蒙活動してほしい。

委員 施錠管理している地区があるが、どのように対応しているか。また、問題点はあるか。

委員 10区(鍋谷)では利用日の前日に開け、当日閉めています。

議員 7区(下中森)は施錠管理していたが、役員さんの負担が大きく廃止しました。

3. その他

委員 近隣の明和町・板倉町のごみの排出量は少ないが。

議員 ごみの減量化へ調査・研究していきたいです。

委員 自己搬入による剪定枝のリサイクルが始まっているが、家庭からでる剪定枝は少量で自己搬入するほどではないです。各ごみステーションに出して回収業者によるリサイクル業者へ搬入できないか。

一般質問

そこが聞きたい 8 議員が登壇

一般質問とは議員一人の持ち時間が決められており、(千代田町議会は答弁も含め40分以内です。) その中で、町長や町行政機関の長に対し、町の施策等、考えや、報告、説明を求め、または、質疑をすることです。議会だよりは、その内容を要約して報告します。

森 雅哉 議員

P.10

- ① 防災について

大谷 純一 議員

P.11

- ① 公平な住民福祉のために
- ② 若年層のがん対策は

小林 正明 議員

P.12

- ① バイオマス発電所の建設問題について

酒巻 広明 議員

P.13

- ① ちよだスマイルポイント事業について
- ② 児童センターへのランドセル来館事業について

橋本 和之 議員

P.14

- ① こども園の無償化について
- ② 自主財源の確保について

川田 延明 議員

P.15

- ① 舞木区画整理地域内のその後の住環境整備について
- ② 利根川新橋着工に向けて

襟川 仁志 議員

P.16

- ① 町長の政策の公約と今後の挑戦

大澤 成樹 議員

P.17

- ① 利根川水系連合・総合水防演習について
- ② 学力向上の取組みについて



利根川にライブカメラを

【町長】国や県に要望していきます



森 雅哉議員

MASAYA MORI

// つぶやき //

災害に強い千代田町に
していきたいと思いま
す。

町長 町の公民館や集会所に井戸を掘ってほしいという声があるが、現段階では、その予定はありません。

町長 井戸をお持ちの方からの情報提供の状況は。

町長 11月末時点で16件の応募がありました。

町長 災害時ろ過器の活用は。

町長 増設する予定はありません。水は備蓄品として毎年購入をしており、飲料水提供に関する協定を3社と締結し、応急物資生活供

給に関する協定は2社と締結しています。

町長 携帯用ろ過器の活用については。

町長 近隣等の状況を踏まえた中で検討していきたいです。

町長 備蓄品の入れ替えは。

町長 備蓄水は、2リットルのものを準備して町の行事等で使用して入れ替えています。

町長 企業向けの防災関連の補助金や助成金の情報提供については。

町長 国や県の多様な

制度を商工会と連携して事業者にお知らせするとともに、防災に関する啓発をしていきたいです。

町長 災害などの緊急時にボランティアの方を募集するのは。

町長 災害が落ちついてからの活用は検討したいです。

町長 災害のときに急にパソコンやスマホを使おうとしても準備ができません。普段からなれ親しむために、日ごろから興味深いコンテンツを発信していくのはどうか。

町長 いざというときに利用できるように平常時の情報発信を積極的に行いたいと考えています。

また、緊急エリアメールも早目の発信をしたいと考えています。

町長 利根川のライブカメラの設置については。

町長 水災害を検証するために記録映像を残すことを実感しました。国や県に対して強く要望していきます。



ライブカメラの設置が望まれる利根川

本当に困っている人に手立てを

【町長】適正な運営に努めたい



大谷 純一 議員
JUNICHI OYA

母子・父子家庭の本当に困っている世帯に手立てを厚くしてもらいたいです。

問 ひとり親家庭等の児童の入進学及び就職支度金支給制度受給に対し、所得制限がないのはなぜか。

住民福祉課長 ひとり親家庭の方々の福祉の向上、進学されたお子様の新たな段階の一助の支援策として補助金を支給しています。

問 福祉医療制度受給に対し、所得制限がないのはなぜか。

住民福祉課長 ひとり親家庭の社会的、経済的な自立の助成、医療負担の軽減を図り、健全な子どもの育成、生活の安定、健康管理の

促進などを目的として給付しています。群馬県35市町村の中で17の市町村が所得制限を設けていません。

問 ひとり親家庭等の児童の入進学及び就職支度金支給の制度は所得の高い母子・父子家庭に比べて、

庭にはご遠慮いただいて、本当に困っている家庭に増額したらどうか。

町長 制度の在り方を研究しながら、県内や近隣市町村の状況を把握しつつ、今後における制度の適正な運営に努めたいです。

若年層のがん対策は【健康子ども課長】時代に即した対策を進めます

問 思春期・若年層のがん患者が全国で増えてきているが、

健康子ども課長 平成28年から29年の2年間に全国で約5万8千人の方ががんと診断されました。



群馬県が発行する冊子

問 健診意識の低い若年層に対し、がん対策の啓蒙活動をどうするのか。

健康子ども課長 本町では二十歳から子宮頸がん検診の受診を可能とし、二十歳の方には

無料クーポン券を配布して受診勧奨等を実施しています。『ぐんまの安心がんサポートブック』などを活用しながら適宜支援をし、時代に即したがん検診対策を進めます。

バイオマス発電所の建設問題は

【町長】起業者に地域との関係構築を



小林 正明議員

MASAAKI KOBAYASHI

// つぶやき //

近接住民の方は、騒音、振動、煙、臭気など深刻な被害が想定される。現在の生活環境を何としても守っていききたい！

町長 丁社が計画している土地は、開発許可が出せる場所か。

町長 都市計画法に基づき、群馬県が許可権者となっています。

町長 町の許可に對する考えは。

町長 計画の事前協議を行うことにより、秩序ある開発を図ることを目的として、千代田町土地開発事業指導要綱を定めています。事前協議が提出された場合は、内容いかんにより、必要な助言、勧告を行うこともあると思います。

町長 丁社より県に開発許可申請は提出されたのか。

町長 群馬県へ11月末時点で開発許可申請の状況を確認したが、関係する申請および資料等の確認はできていません。

町長 バイオマス発電所の建設で環境が悪化するかもしれないが。

町長 これらはすべて起業者の対応に委ねるものであり、資源エネルギー庁の事業計画ガイドラインにおいても適正な事業実施に必要な措置として、起業者に地域との関係構築を

促すように努めていきたい。

町長 生活環境被害の発生の懸念について。

町長 千代田町公害防止対策事前協議指導要綱があります。事業主が建築基準法に規定する建築物の確認申請書の提出および公害関係施設を設置する前に、公害発生未然防止を図ることを目的としています。協議の話があれば、懸念される問題点を伝えていきます。

町長 事業計画策定ガイドラインの遵守を求めていく考えは。

町長 ガイドラインの中で、地域住民との関係構築として、適切なコミュニケーションを図り、充分に配慮して事業を実施すること

記載されています。町としては、法令やガイドラインの遵守は当然ながら必要と考えています。



地域では建設反対の動きも…。

ちよだスマイルポイント事業は

【町長】2年間の継続を考えています



酒巻 広明議員

HIROAKI SAKAMAKI

つぶやき

学校周辺でコンパクトに過ごせると子どもたちは安全・親も安心。

町長 平成30年7月からスタートした、ちよだスマイルポイント事業のこれまでの評価は、**町長** 今現在の参加者は24歳から95歳と幅広く、リサイクル回収量も増加しているのので、一定の事業効果はあります。

町長 ポイント事業の有効期限が令和2年3月31日で終了予定だが、今後参加者への対応は。

町長 引き続き2年間の継続を考えています。また、これまで得たポイントが引き継げるような配慮も行いたいです。

町長 ちよスポなどの各種教室があるが、新たなポイント事業を取り入れる考えは。

町長 公平性や公正性など限られた事業財源を考慮すると、ポイント対象事業をある程度厳選することもやむを得ないと考えます。新たな追加対象として風しん抗体検査及び予防接種を追加したいと考えています。

町長 ポイント事業の参加者を増やすための今後のアピールは。

ちよだスマイルポイント事業

千代田町ポイント手帳

～利用について～

- 市内在住の20歳以上の方が利用できます。
- 住所（施設）やポイント対象事業に参加および特典となるごみを輸入すると、ポイントがもらえます。
- 500ポイント貯まると、申請により特典がもらえます。申請期間は元月5日～元月15日（土）までです。この期間を通ずると申請できなくなります。
- 記載の本人のみ使用可能です。
- 手帳を紛失等した場合、新たに手帳を交付します。ただし、紛失した手帳のポイントは失効してしまいます。

各ポイントのお問合せ先

種別	ポイント	ひかりサイクルポイント
保健センター	86-5411	49-5200
保健指導課	86-7001	
温水プール	86-3012	

名前

ポイント手帳



ちよだスマイルポイント事業

町長 危険箇所等のチェックは委託先の社会福祉協議会にお願いしています。対策としてゾーン30の区域指定を行い、車の速度抑止を行っています。

町長 危険箇所等のチェックは委託先の社会福祉協議会にお願いしています。対策としてゾーン30の区域指定を行い、車の速度抑止を行っています。

町長 危険箇所等のチェックは委託先の社会福祉協議会にお願いしています。対策としてゾーン30の区域指定を行い、車の速度抑止を行っています。

町長 安全を考えると近い方が良いが、本町の現状を鑑み、放課後子ども教室などの施策を含めて、子どもたちの安全安心を確保できるように検討していきたいです。

町長 安全を考えると近い方が良いが、本町の現状を鑑み、放課後子ども教室などの施策を含めて、子どもたちの安全安心を確保できるように検討していきたいです。

児童の安全対策は【町長】車の速度抑止を行っています

町長 町の広報紙やホームページ、チラシなど、さまざまな広告媒体を通じて事業周知を行うほか、町の各種行事やイベントでも事業PRによる参加を呼びかけていきます。

幼児教育無償化による変化は

【健康子ども課長】例年と同様です

問 幼児教育無償化から2カ月経過して、どのような変化があったか。幼稚園の利用から保育園の利用に預ける人が増えたのではないか。また「3歳格差」という報道があり、幼稚園の利用は満3歳から無料になるのに対して、保育園の利用は満3歳になった翌年度から無料になるとのことだが、本町ではどうか。

健康子ども課長

申込

者が増えた動きはなく例年同様です。幼稚園の利用から保育園の利用への移行者は5、6件です。「3歳格差」については、本町では幼稚園



橋本 和之議員

KAZUYUKI HASHIMOTO

的利用も満3歳になった翌年度から入園を許可しているため、格差は発生していません。

問 来年度の申込状況については、無償化の

影響で例年と比べ変化はあるか。

健康子ども課長 来年度の申込人数は今年度と比べ微減です。保育園の利用の申込をする方が圧倒的に多く、幼



幼児教育無償化で利用しやすくなったこども園

問 企業版ふるさと納税は、来年度に企業の税負担の軽減が6割から9割に増えることが想定されるが、本町では企業版ふるさと納税をどのように考えるか。

町長 ご理解いただ

ける企業の協力があつての制度ですので、企業情報交換会などで企業のニーズを把握しながら、あらゆる情報収集

企業版ふるさと納税の考えは
【町長】あらゆる情報収集に努めたい

に努めたいです。

問 財源確保の観点から、使用されない、時代にそぐわない補助金の廃止を検討すべきではないか。

町長 町全体の財政状

況や担当課局の意見も勘案しつつ、予算編成査定を通じて補助内容の見直しを実施していきたいです。

企業版ふるさと納税では、企業の税負担軽減率が増えそうです。チャンス到来です！

区画整理地内の住環境整備は

【町長】進めていきます



川田 延明議員

NOBUAKI KAWATA

つぶやき

お年寄りや子ども達の
為にも早く公園ができ
るといいのになあ。

町長 今年度区画整理地内3号公園の整備を進めています。残る2カ所も整備を進めます。1号公園にあるごみステーションは地域住民の要望で設置した物ですから引き続き利用出来るようにします。2号公園では幅広い年齢層の方々が快適に利用できるように中央に広い多目的スペースを確保し周囲には遊具等の設置を考え

町長 交通安全対策として停止線や標識等の点検作業はしているか。
町長 交通事故が1件でも減少するよう区画整理地内に限らず交通安全施設の見直しを含む道路環境整備に努めます。信号機、横断歩道、一時停止などの規制路面標識については群馬県公安委員会が統括していますので大泉警察署経由で依頼し改



整備を待つ1号公園予定地

善を図って行きます。
町長 都市計画道路の花木植え込みスペースについて。

町長 現在地域の皆様
の好意により管理して
もらっているが、赤岩
新福寺線及び延伸道路
の供用開始までには植

木の里にふさわしい季節を感じさせる植栽を行いたいと思っています。

利根川新橋の受け入れ体制は【町長】インフラ整備も必要です

町長 利根川新橋着工に向けての受け入れ体制は。
町長 要望活動も重要ですが受け入れ体制としてのアクセス道路等のインフラ整

備も必要であると考えます。その1つが都市計画道路赤岩新福寺線及び延伸道路の整備です。新たな構想として西邑楽3町の広域幹線産業道路の整備が有効であると考えています。

2期目への決意は

【町長】町のために全力を尽くす覚悟です

問 一期4年間の実績の評価は。

町長 未来志向の町政という公約を掲げ、その実現のために努力をしてきました。そのほとんどに取組むことができたと思っています。その結果、約140の新たな改革を行ってききました。総括すれば、町民の皆様の声に耳を傾け、職員とのコミュニケーションを多くとり、スピード感を持って行政運営に取り組んできました。私の考えるまちづくりは、人づくりであり、チャレンジ

していける環境づくりに配慮し、失敗をしたときは、私が全責任をとるということを述べています。

問 千代田町第6次総合計画の策定にあたり、どのような考えを持っているか。

町長 重要項目として挙げるのであれば、安定的な財源確保と雇用を生み出す工業団地の造成です。また、東西南北それぞれのアクセス道路の整備と利根川新橋の早期実現、そのほか掘り起こす観光や

教育、子育ての支援、多世代交流や保健センターと社協の複合化、次の都市計画道路といたったことにも力を入れていきたいと考えています。

問 今後の町政の取り組みと2期目への決意は。

町長 常に厳しい環境に身を置き、これからも町民の皆様と力を合わせ、町政の先頭に立って、感謝の気持ち忘れず、生まれ育った千代田町のために全力を尽くす覚悟です。



襟川 仁志議員

HITOSHI ERIKAWA

// つぶやき //

町民との約束がかなえられるよう期待しています。



官民連携事業として立ち上げた「ちよだ利根川おもてなしマラソン」

水防演習の概要は

【町長】2部構成で行います



大澤 成樹議員
NARUKI OSAWA

つぶやき

児童・生徒の「挑戦する意欲」を応援します。そんな、まちにしていきたい。



第69回利根川水系連合・総合水防演習会場予定地（赤岩・渡船場上流）

町長 水防演習の概要は。第1部の水防演習・訓練、第2部の救出・救護訓練と2部構成で行われています。場所は、赤岩渡船場上流付近を想定しています。参加団体は、国土交通省、群馬県、本町

の他、水防団、自主防災会等の関係機関・団体です。来場者数は関係者を含め1万3,000人を見込んでいます。

町長 観光パレット等を配布したいと考えています。また、利根川新橋のPRもさせてもらえればと考えています。

町長 観光パレット等を配布したいと考えています。また、利根川新橋のPRもさせてもらえればと考えています。

中学校

	漢字検定 受験者数	合格者数	数学検定 受験者数	合格者数
平成29年度	130名	57名	22名	19名
平成30年度	80名	37名	15名	12名
令和元年度	73名	30名	5名	4名

漢字・数学・算数検定の助成制度は
【教育長】 前向きに検討していきたい

町長 演習会場の整備の他、国に対してどのような要望を行ったのか。

町長 利根川河川敷利活用のための整備をしてもらえるようお願いしました。

町長 英語検定を受験されている生徒の学習意欲や成績に変化は見られたか。
【教育長】 今年の学力・学習状況調査の英語が全国平均を上回ったので成績は向上していると考えています。

町長 漢字・数学・算数検定についても助成制度を設けては。
【教育長】 費用対効果など事業の有効性を検証しながら前向きに検討していきたいと考えています。

議会全体研修

令和元年10月30日～11月1日実施

場所：兵庫県「人と防災未来センター」

京都府精華町

視察研修 レポート

参加者

高橋 祐二・川田 延明
青木 國生・細田 芳雄
柿沼 英己・小林 正明
襟川 仁志・森 雅哉
大谷 純一・橋本 和之
酒巻 広明・大澤 成樹
高橋 純一（町長）

「防災対策」と「議会改革」について学ぶ

人と防災未来センター



災害に強いまちを目指して

人と防災未来センターは「阪神・淡路大震災記念」という事で震災の記憶を残し、情報を世界に発信すると共に行政・研究者・市民・企業などのネットワークの形成や専門職員の育成、資料の収集などの目的で設立されました。

資料として、阪神・淡路大震災の遺品の展示や東日本大震災の津波の3Dドキュメンタリー映像などの他にも、日本全国の災害に関する展示や情報があります。

大地震が起こったときには防災への関心が高まりますが、数年後には忘れられてしまうことがあるので、このような施設で防災への呼びかけを継続していくことは重要だと感じます。

見学や体験をしているうちに議員一同が言葉を失

うほど、当時の状況は大変なものだったということ

を改めて認識しました。
そしてセンター長の河田恵昭様による研修会の時間があり、質疑応答の時間も取っていただくことが出来ました。本町では台風19号で町民が避難した直後だったので、防災の現状などについてアドバイスを受けたり意見交換をすることが出来ました。

いざというときに備えて、実際にどのような事に注意していく必要があるかを考える事の重要性を確認できました。

森 雅哉 記



人と防災未来センターにて

せい か ちょう 精華町

まちの紹介は



強い議会を目指して

京都府精華町は人口37,374人で議員定数18人（1名欠員）、面積25.68km²で本町と同じような面積で、東のつくば・西の精華町と呼ばれる学研都市です。町の面積の約5分の1が自衛隊の弾薬基地になっているほか、40社以上の企業の研究施設などがあります。

精華町議会は議会改革における先進地で、早稲田大学マニフェスト研究所発表の議会改革度調査ランキングにおいて2017年京都府内で7位、京都府内の町村議会では1位になりました。本町は群馬県内で6位、群馬県内の町村議会では2位となっています。

議会報告会では本町議会では対面方式をとってき

ましたが、精華町議会ではワールドカフェスタイル（協働方式）をとっています。これは堅苦しいイメージのある報告会を『カフェ』で行うようなオープンで自由な会話を通してこそ、生き活きとした意見交換や新たな発想の誕生が期待できるためだそうです。また、予算決算にかかる予算決算常任委員会の『事務事業評価』は議員個々のスキルの高さを感じました。本町議会も本町に合った議会改革を進め、町民の付託に応えたいと思います。

大谷 純一 記



精華町役場にて

長野県御代田町議会 広報広聴常任委員会

日 時：令和元年9月26日(木) 午後1時30分～

来庁者：10名

内 容：議会報告会、団体との意見交換会の実施

容 容：子ども議会の実施

御代田町議会では、広報広聴常任委員会が議会改革の推進も兼ねているということであり、テーマは、議会報告会、団体との意見交換会、子ども議会や広報編集に関する内容でした。御代田町をご紹介しますと、人口は1万5千人、浅間山の南麓から佐久平にかけて南北に広がる町で、軽井沢町や小諸市、佐久市と隣接しています。ちょうどいい町をコンセプトに定住移住に力を入れている町です。また、今回の台風19号でも大きな被害を受けており、早期の復旧を願っているところです。御代田町議会との意見交換の中で、町民の意見をどのように行政に反映させるか、いろんな手法があると思いますが、より多くの意見を聴集めるよう議論していく必要があると感じました。

襟川 仁志 記



コメント 御代田町広報広聴常任委員会

荻原 謙一 委員長

御代田町議会では、町民に身近でより開かれた議会を目指し、平成30年4月に広報広聴常任委員会を設置しました。

現在、議会だよりの編集発行、議会の広報広聴に関する事務を8名の委員で行っています。

今回、先進的な広報広聴活動に取り組まれている千代田町議会様に視察を依頼したところ、快く受け入れていただきました。

当日は、全議員の皆様に出席していただき、千代田町議会の広報広聴活動の取り組みをご教示いただきました。

特に子ども議会について、興味深い内容をお聞きし、当議会においても実施に向けて取組んでいきたいと思っています。

とても印象に残ったことは、役場玄関に到着したときに、町長、全議員、議会事務局の皆様に出迎えていただいたことです。そして、庁舎に足を踏み入ると、町職員全員が起立して出迎えてくれました。今までにない歓迎を受け、感動と同時におもてなしの心を学んだ気がしました。

千代田町議会の皆様、本当にありがとうございました。

愛媛県内子町議会 総務文教常任委員会

日 時：令和元年11月7日(木) 午後1時30分～

来庁者：8名

内 容：災害対応について

容 容：定数及び議員報酬について

内子町は、愛媛県のほぼ中央部に位置し、人口が16,680人で町の面積の約88%を山林が占めている県内有数の林業地帯です。災害対応要綱を制定した経緯と運用について、また議員定数・報酬について交わされた議論についてお聞きしたいとのことでした。

始めに、本町の「議会災害対応要綱」について、今年の1月に要綱を制定し同年10月の台風19号の対応が初運用となった事や町災害対策本部との連携など、また、「議員定数及び議員報酬」については、審議を付託された特別委員会において交わされた意見の内容や議員意識調査の結果などの説明を行いました。

その後、意見交換となりましたが、それぞれの議員の立場から様々な意見が交わされ、当方にとりましても、とても有意義な研修となりました。

柿沼 英己 記



コメント 内子町総務文教常任委員会

久保 美博 委員長

内子町総務文教常任委員会視察研修において、ご多忙にもかかわらず懇切丁寧なご指導をいただき誠にありがとうございました。

議会改革の取り組みにおける災害対応と議員定数及び議員報酬について学ばせていただきました。災害対応については、1月に千代田町議会災害対応要綱が制定され、内子町議会としても災害時に議会として町民のために何ができるのか、千代田町の取り組みを参考に早急に災害時の対応マニュアルを策定すべきと感じました。

定数及び議員報酬について、千代田町において区長会より議員定数の削減について要望が出され、議会改革推進特別委員会において数回の協議を経て、議員定数は現状維持、報酬についても現状維持となった経過について説明があり、内子町議会において意見交換会での問題提起、アンケート実施など町民の声を聴く機会を持つべきと思いました。

おかげ様で、災害対策、議会改革に対する意識が一層高まり理解を深めることができました。

今後は、千代田町での研修を大いに生かし、議会活動、議員活動、議会改革に精励してまいりたいと思います、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

末筆ながら、千代田町議会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

総務産業常任委員会

柿沼 英己 (委員長)
森 雅哉 (副委員長)
細田 芳雄
襟川 仁志
橋本 和之

町からの報告事項

≫主な所管事務について
総務課…冬の県民交通安全運動について
館林地区消防組合管内の火災発生件数と救急
出動状況
財務課…町内小中学校での租税教育の開催について

経済課…産業祭について
企業情報交換会について
人・農地プラン地区座談会について
都市整備課…ふれあいタウン分譲状況について
都市計画道路の関連事業について
会計課…支払準備金の運用について

主な協議事項

≫意見交換 商業用地の管理(草刈り等)と分譲について、利根川水系連合・総合水防演習について、利根大堰付近の道路改良工事について(県事業)
≫閉会中の継続調査について

主な審査事項

請願審査について、令和元年請願第1号、前橋地方裁判所太田支部での労働審判実施を求める意見書提出を要請する請願について(採択)

主な質疑

問 ドクターヘリの出動件数はどうか。

答 報告をもらっていないため件数はわかりませんが、着陸要請はなかさと公園が多くなっています。

問 クビアカツヤカミキリムシの樹幹薬剤注入の効果は。

答 現在、休眠期のため、効果はまだわかりません。今後調査をしていきます。

問 ふるさと納税による税金の町外流出額ほどのくらいか。

答 千代田町民がほかの自治体にふるさと納税した人数は約150人で、寄付金額は約1,000万円です。本町の税金としては約500万円減少しています。

問 都市計画道路と県道の接続はどのように

考えているか。

答 細い車線と広い車線が接続するので、安全を考慮しながら、車線の規制等を考えていきたいです。

意見交換

商業用地の管理(草刈り等)と分譲について

執行部 今年は6月と9月の2回、除草作業を行いました。

議員 商業用地は商品なのできれいにしておいたほうがいいと思う。

利根川水系連合・総合水防演習について

執行部 予定では令和2年5月16日に赤岩地内の利根川河川敷で行われる予定です。

議員 水防演習は防

災に力を入れていくことでタイミングが非常にいいと思う。

利根大堰付近の道路改良工事について(県事業)

執行部 武蔵大橋までの道がカーブになってるので、渋滞緩和の

ため、橋の接続部分の道路拡幅工事を行います。

議員 工期が短い安全上問題ないか。

執行部 県の発注による工事なので、問題ないものと考えています。



道路拡幅工事が行われる利根大堰付近

文教民生常任委員会

川田 延明 (委員長)
大澤 成樹 (副委員長)
青木 國生
小林 正明
大谷 純一
酒巻 広明

町からの報告事項

»主な所管事務について

住民福祉課…高齢者の支援に関する地域づくり協定の締結について
教育委員会…温水プールの槽内塗装工事について
新春ウオークあるけあるけ大会について
成人祝賀式について
コスメ・ニスト千代田町プラザの行事予定について
健康子ども課…令和元年度風疹の追加対策について

令和2年度健康診断の日程表について
令和元年度献血実施状況について
第2期子ども・子育て支援事業計画について
令和2年度こども園入園申し込み状況について
こども園における給食費の概要について
乳児の育児用品購入費の助成について
環境下水道課…狂犬病予防注射について
大泉清掃センターについて

主な協議事項

»意見交換 「生活環境委員との意見交換会」を踏まえたごみ減量化について
»閉会中の継続調査について

主な質疑



抑止力が期待される防犯ステッカー

問 買い物支援、見守り支援の対象者は。

答 一人暮らしの方を毎戸訪問して本当に支援が必要な方の調査をしています。

問 次年度以降調査を基に優先的に進めていきます。

問 子ども達の安全・安心防犯の見守りは。

答 防犯ステッカーを車に貼り付け抑止力の

効果も出ています。

今後も新春ウオーク

あるけあるけ大会などで周知しながら、一人でも多くの方に見守りに参加してもらいたいと思います。

問 中学校理科室の照明工事の時期は。

答 補正予算が通りましたので、なるべく早く実施します。

問 未来塾の朝学の効果は。

答 昨年より生徒が増えています。中学3年

生が対象で自学自習が基本です。わからない所があれば学習支援員に指導してもらっています。

問 社会福祉協議会の巡回バスを高齢者の買い物支援に活用できないか。

答 休館日を利用して行うことも可能だと思います。

問 インフルエンザの今年の発症状況は。

答 今年はまだ少ないようです。東小8名、東こども園で4名です。蔓延しないよう注意して対策を行っていきま

意見交換

ごみの減量化について

議員 大泉清掃センター老朽化により令和

3年度からは、太田市外三町による太田リサイクルプラザが稼働し、ごみ処理を行う事になります。来年度本町の新炉建設に対する負担金は2億2千万円です。人口割で1人約2万円の経費がかかります。

議員 町民のごみ処理に対する意識の向上を図ると共に徹底した対策が必要であるという事から将来的には町指定のごみ袋に有料化する事がより有効ではないか。

執行部 ごみの減量により清掃組合への町の負担金が減ります。また、資源ごみの売り上げは負担金と相殺されています。今後はエコ通信等でお知らせし、ごみ処理に対する意識の向上に努めていきます。

千代田町の 元気の源 Vol.43

月1回の集まりが楽しみです

絵手紙 あじさい

代表者：倉持 はる子さん（3区）

約15年前から毎月第2土曜日の14時～16時まで、コスメ・ニスト千代田町プラザで絵手紙を書いています。2年前までは先生がいたのですが、その後は会員10名で和気あいあいと楽しんでいます。

『和画仙紙はがき』という特殊なハガキに顔彩絵の具を使って、線や形を書いて色塗りをします。筆の先端を持って適度



に震えるようにして線を書きます。今年の干支はネズミなので、色々なネズミを手本に年賀状を書きました。

取材議員のひとこと



森

1枚1枚丁寧に描かれた年賀状は受け取られた方もきっとうれしいと思いました。



大谷

議会を傍聴しませんか？

次の議会は、

臨時会 2月19日(水)～2月28日(金)

定例会 3月2日(月)の予定です

(一般質問は午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます

千代田町議会

本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。
ご意見をいただきました傍聴の皆様ありがとうございました。



議会広報編集委員会

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員長	委員長
高橋	大澤	大谷	森田	川沼	柿沼	酒巻	橋本
祐二	成樹	純一	雅哉	延明	英己	広明	和之



今号の表紙

～良き年を願って締め縄作り～

老人クラブ役員の方から日本伝統の締め縄の由来を聞きました。子どもたちが保護者の方達と一緒に老人クラブの方々から教えてもらいながら、真剣に良い締め縄作りに取り組みました。地区ごとに子どもたちや保護者の方達、老人クラブの方々と締め縄を自慢そうに、記念写真を撮りました。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009